

**第2回多摩市営駐輪場指定管理者候補者選定委員会
議事要点録**

- 1 日時：令和2年8月21日（金曜） 午前9時30分～11時30分
- 2 場所：市役所 特別会議室
- 3 出席委員：5名
- 4 議題

(1) 配布資料等の確認について

事務局から、配布資料の確認及び内容説明を行い、確認された。
第1回議事要点録については、原案のとおり確認された。

(2) 審議

ア 審査結果の確認と順位の設定について

事務局より、資料20に基づき、審査結果報告書（案）の内容について説明された。

イ 多摩市営駐輪場指定管理者候補者選定委員会審査結果報告書（案）の最終確認

審査結果報告書（案）の項目ごとに内容確認が行われ、一部修正の上、確認された。

【意見の要旨】 ○：委員 →：事務局

- 「選定委員会の意見」の最終段落で「そのほか多くの経験」とぼかして記載している部分があるが、この団体は、官公庁は14自治体、254ヶ所で、岩手県から鹿児島県まで1,851ヶ所、約51万台を取り扱っている。具体的な数字を入れた方がインパクトがあり、ノウハウ持っているというアピールになるため良いと思う。
→実績の中で一番大きい数字、全国で1,851ヶ所、約51万台に言及する文を追記する。
- 「選定委員会の意見」についてだが、第1順位の団体は、危機管理としてサポートセンターを持ち、警備会社と連携して30分以内に緊急出動が可能だとしている。記載した方が良いと感じる。
- 第2順位団体にも管理体制の記述はあるが、差があるようであれば明記したほうが良い。
→プレゼン資料に記載のある、「24時間365日体制のサポートセンターを持ち、警備会社やサテライトと連携し30分以内の緊急出動」については選定委員会の意見1段落目「施設の安全・安定的な管理運営」の文に追記する。また、第2順位の団体は時間体制までは言及していない。
- 資料3だが、番号（4）がない、（3）の次（5）となっている。
→番号を繰り上げる。
・その他の部分は修正がないことを確認した。

(3) 審査結果報告書の提出

報告書（案）について委員各位に承認いただき、市長へ提出した。

（委員長挨拶：要旨）

委員会の審議の過程を報告書にまとめた。第2順位の団体は、駐輪場管理運営に加え、駐輪先で楽しめる、情報が得られる仕掛けがあった。第1順位の団体は、より安全安心な使い方ができ、利用しやすさのための具体的な提案があり、そこを評価した。細かな内容と経過は報告書としてまとめてある。

（各委員挨拶：要旨）

- 自転車に関わる仕事をされている市民委員の目線・意見は大変参考になった。第1順位の団体は、提案が駐輪場の「安全・安心」であったが、それ以外にも女性目線、楽しさもあってよいと思う。第2順位の団体は、そういった提案があった。第1順位の団体も、そういった視点を入れるよう働きかけが出来れば良いと思った。
- 会計・税金の面からは、2者は対照的であり、1社は上場していないが財政規模が大きく、もう1社は第1順位の方で、財政規模は小さいが上場している。上場会社の数字はオープンになっているが、非上場の会社の決算書はなかなか見ることができない。第2順位の団体はこれだけ大きな財政規模の中で頑張っているのは素晴らしいと思った。私なりに質問し、結論としては第1順位を選んだ。非常に参考になった。
- 今回、このような場を与えていただき、ありがたく存ずる。事業者が、利用者目線で細かいところまで工夫されているということに大変驚いた。これから自転車置き場を見る目が違って来るかもしれないと感じた。
- 初めて公募委員になった。私は自転車屋をやっているが、パンクや、壊れた際に店に連絡がくる。新しく選定される会社とこれから上手く付き合っていきたいと思う。

（市長挨拶：要旨）

ご審議をいただきありがたく存ずる。審査結果の報告書、たしかに受け取った。皆さまの挨拶から、きちんと審査をしていただいたこと、駐輪場を活かすことのできる事業者を選定していただいたことを理解した。

コロナウイルス感染症との向き合い方は模索している最中だが、暮らしのあり方が見直される中、目的地に向かい、自転車を使う、歩く、走る、自転車を駅前で預ける、そういった選択肢、場があるということが、ポストコロナ、ウィズコロナ時代に、安心してこの街で生きていくことにつながるのだと思う。

街づくり、働き、生活、暮らしの中で、素晴らしい指定管理者を選定することになったと思う。結果は、ご評価いただいた点を含め、全庁で共有し、今後も安心安全で、素晴らしい街づくり進めていきたいと思っている。

今年オリンピック・パラリンピックがあったならば、自転車競技ロードレースがあり、自転車に対し関心も高い年であったと思う。来年どうなるかは不明だが、これから先、生活も暮らしも変わるわけではないので、コロナウイルス感染症を正しく恐れながら、歩みを止めずに頑張っていきたいと思っている。

最後に、選定委員会各委員のこれまでのご尽力に感謝申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

(4) 事務連絡

ア 今後の指定管理者選定スケジュールについて

本日頂いた審査結果報告書を踏まえ、9月下旬に市として指定管理者の候補者を決定し、候補者の団体と仮協定を締結する。12月議会での指定管理者の議決後、翌年1月に団体と本協定を締結し、管理者が変更となった場合は2月～3月に引継ぎを行なった上で、4月より更新後の指定管理者による管理を開始する予定。

イ 本日の議事録の確認方法について

本日の議事要点録(案)につきましては、後日事務局から各委員に郵送させていただき、修正点等について事務局にご連絡いただきたい。その後、修正版を再度、各委員に郵送し、「承認書」を事務局に返送していただくことで、委員会の承認とさせていただきます。

なお、本日提出頂いた審査結果報告書及び議事要点録については、第1順位以外の応募団体名や委員名は伏せた形で、後日(11月を予定)、行政資料室及び公式ホームページにて公開させていただく予定。

ウ 委員謝礼について

9月下旬頃にご指定の口座に振り込ませていただく予定。

エ 応募団体からの申請書類一式について

会議終了後、事務局にて回収させていただきます。

(事務局挨拶：要旨)

お忙しい中、また暑い中、2回しか開催ができなかったのも、かなり積み込んだ選定委員会となったが、色々なご質問・ご意見があり、公平公正な目でのご審査をいただき、誠にありがたく存ずる。

提出していただいた報告書は今後、庁内の審査会で選定委員会の意向を踏まえて、議論し、決定とする。最終的には、12月議会での議決によるため、注視していただきたい。